

環境技術・プロジェクトセッション

目 次

N-1	抽出用液化DMEを再生利用する省エネルギー常温油除去プロセスの開発……………	1
	神田英輝・牧野尚夫	
N-2	黒ぼく土を用いた浸透流れ植生浄化法の現地実験……………	4
	小島富士夫・阿部 徹・佐藤和明・銭谷秀徳	
N-3	運転管理の高度化を目指した下水処理場機能評価システムの開発……………	7
	福嶋俊貴・宗宮 功	
N-4	固相抽出法を用いたサポニンの定量と排水処理施設での応用事例……………	10
	岡田真治・榊原隆司・古崎康哲・笠原伸介・石川孝孝	
N-5	硝化脱窒細菌の窒素負荷履歴を考慮した活性汚泥モデルの開発……………	13
	山下哲生・竹田尚弘・辻 幸志・藤田昌史・味埜 俊・赤司 昭	
N-6	パチルス菌優占土壌改良材による実ヤマト芋畑連作障害防止と土壌線虫分布……………	16
	吉田智明・小林彩乃・宮里直樹・青井 透	
N-7	最終沈殿池越流せきに発生する付着藻類種の周年変化と 水路材質による付着量の相違……………	19
	小林彩乃・川口佳姫・林恵里香・青井 透	
N-8	DHSリアクターによる下水からのリン回収技術……………	22
	石原茂樹・高橋統気・山口隆司・原田秀樹・大橋晶良	

N-9	硫黄の酸化還元反応を活用した無曝気循環型UASB/DHSシステムによる 有機性廃水処理技術の開発	25
	高橋優信・加藤 薫・長野晃弘・倉本恵治・荒木信夫 山崎慎一・多川 正・山口隆司・原田秀樹	
N-10	炭素繊維を用いた嫌気無酸素好気生物ろ過装置による実下水処理	28
	金子えりか・山下恭広・池本良子・櫻井英二	

自由投稿発表セッション

目 次

B-1	ANAMMOXリアクター内における共存細菌の機能解析	31
	金田一智規・百合昭太・尾崎則篤・大橋晶良・岡部 聡	
B-2	ポリプロピレン発泡ろ材を用いた路面排水含有SSの削減効果	34
	竹田英利・仲西優美子・笠原伸介・石川宗孝・小林志伸	
B-3	雨水浄化資材の選定に関する基礎的研究	36
	長谷川久美子・高橋克彦・吉本国春・中島古史郎	
B-4	学校下水を連続処理する嫌気性散水ろ床（AnDHSリアクター）の特性 ー並列運転するUASBリアクターとの比較ー	39
	室田龍一・角野晴彦・原田秀樹・大橋晶良・珠坪一晃	
B-5	標準活性汚泥法における有機性一時貯蔵物質の挙動	42
	近藤光佳・佐藤弘泰・小貫元治・味埜 俊	
B-6	高効率鉄バクテリア法による浄水性能安定化の検討	45
	南 淳志・藤川陽子・谷 外司・濱崎竜英・菅原正孝	
B-7	高濃度粉末活性炭添加MF（PAC-MF）膜処理システムに関する研究	48
	石飛勝也・小熊久美子・滝沢 智	
B-8	EFFECT OF CONCENTRATION POLARIZATION ON FLUORIDE REMOVAL BY ULPRO MEMBRANE	51
	Aunnop WONGRUENG, Yasuhiro MATSUI, Satoshi TAKIZAWA	

B-9	回分式実験によるPFOS, PFOAの活性炭吸着特性に及ぼす初期濃度、 共存物質の影響の検討	54
	木村功二・藤井滋穂・田中周平・邱 勇・野添宗裕	
B-10	グラニュール汚泥床法の最適化による低濃度排水の高効率メタン発酵処理	57
	珠坪一晃・Wilasinee YOCHATCHAVAL・對馬育夫・角野晴彦・大橋晶良	
B-11	RNA arbitrarily primed PCR (RAP-PCR) 法による活性汚泥微生物群の 遺伝子発現解析の試み	60
	高橋 仁・栗栖 太・春日郁朗・古米弘明	
B-12	各種配水条件における水道配水管付着微生物削減効果の検討	63
	山 鎮・芝田正彦・笠原伸介・石川宗孝	
B-13	マイクロバブルを用いた都市排水路浄化対策実験	66
	石川美宏・堀田哲夫・今西由美	
B-14	下水処理場における多種類の有機フッ素化合物の存在実態	69
	野添宗裕・藤井滋穂・田中周平・邱 勇	
B-15	合流式が併用された下水処理施設における雨天時水質調査	72
	内田 翔・上門卓矢・山下尚之・田中宏明・古屋勇治・田中良春	
B-16	PCR法による活性汚泥細菌群集構造解析において用いられる さまざまなユニバーサルプライマーの比較	75
	田崎 彩・小貫元治・佐藤弘泰・味埜 俊	
B-17	活性汚泥による好気条件下での有機物除去過程における一時貯蔵物質	78
	押木 守・小貫元治・佐藤弘泰・味埜 俊	

B-18	脱窒素細菌のnirS mRNAを標的としたFISH法の開発	81
	橋本尚人・荒木信夫・山口隆司・山崎慎一・長野晃弘	
B-19	アンモニア性窒素除去を目的とした雨天時下水の生物処理方法の検討	83
	上門卓矢・内田 翔・山下尚之・田中宏明・古屋勇治・田中良春	
B-20	広範囲の脱窒性フェノール分解細菌を捉えるための平板培養条件の検討	86
	末岡一男・伊藤公夫・三木 理・小貫元治・佐藤弘泰・味埜 俊	
B-21	木質を用いた脱窒生物ろ床における硫酸塩還元細菌の役割	89
	朱 健慶・山下恭広・池本良子	
B-22	硫酸塩還元による汚泥減量化と脱窒の促進	92
	池本良子・高橋 彬・荒井久也・相川晃平	
B-23	硝化型DHS／硫黄脱窒リアクターによる下水二次処理水からの 低コスト窒素除去システムの開発	95
	大岩 勇太・角野晴彦・小澤 徹・原田秀樹・珠坪一晃・大橋晶良	
B-24	ポリリン酸蓄積細菌Microcylunatus phosphovorusを溶菌する バクテリオファージ(ΦMp2)のゲノム解析	98
	北坂真一・小貫元治・佐藤弘泰・味埜 俊・小田和賢一	
B-25	白色腐朽菌によるアゾ染料の脱色特性について	101
	高浪龍平・尾崎博明・林新太郎・陳 霞明・Rabindra Raj GIRI	
B-26	地下水人工涵養における稲わら添加による水質改善に関する研究	104
	那須和也・清水将貴・大久保俊治	

B-27	抜海漁港蓄養水面における底質悪化要因と改善策について……………	107
	牧田佳巳・山本 潤・森田卓也	
B-28	安倍川流域における山と川の水質特性について……………	110
	田中博通・野崎敬大・馬目脩己・村上由高・茶山 満	
B-29	物理環境から見た防波堤背後盛土の藻場形成機能に関する研究 一釧路港を事例として……………	113
	北原繁志・繁本 護・根本任宏・丸山修治・村井克詞	
B-30	東京都区部の地下水質と安定同位体比の特徴……………	116
	福士哲雄・黒田啓介・滝沢 智・沖 大幹	
B-31	山科川におけるテトラサイクリン耐性緑膿菌の実態調査……………	119
	濱口 直・山下尚之・田中宏明	
B-32	群馬県の河川における付着珪藻種と窒素濃度の関係……………	122
	神田茉希・掛川優子・中島啓治・青井 透	
B-33	妙義山中木川流域での窒素飽和現象の検討……………	125
	羽鳥 潤・宮里直樹・青井 透・川上智規	
B-34	谷川連峰湯檜曾川の流量連続計測と窒素流出量試算……………	128
	宮里直樹・羽鳥 潤・青井 透・川上智規	
B-35	高齢化と孤立危険度を考慮した鳥取県中山間地域の給排水系の地震被害評価……………	131
	細井由彦・増田貴則・赤尾聡史・水川亜由美	
B-36	我が国における飲料水に係る健康危機事例について……………	134
	山田俊郎・秋葉道宏・浅見真理・島崎 大・国包章一	

B-37	マイクロプレートを用いたAGP試験による淀川流域の河川水質評価……………	137
	福永 彩・山下尚之・田中宏明	
B-38	湖沼沿岸植生帯の植生遷移に及ぼす琵琶湖水位の影響に関する長期モニタリング……………	140
	阿部翔太・田中周平・藤井滋穂・山田 淳・西村 想・西川博章	
B-39	粗朶掘工による干潟域での懸濁物捕捉効果に関する現地調査……………	143
	黒木圭介・徳永貴久・山西博幸・荒木宏之	
B-40	竹炭微粒子を濾過助剤層としたフミン酸溶質の清澄濾過分離……………	146
	中倉英雄・松塚和也	
B-41	榎野川流域における微細土粒子の流出に関する研究……………	149
	小川淳史・浮田正夫・関根雅彦・今井 剛・樋口隆哉	
B-42	一筆圃場を対象とした水管理による汚濁負荷削減効果……………	152
	増田貴則・小川愛子・細井由彦・赤尾聡史	
B-43	各種護岸工法の魚類保全効果の定量評価……………	155
	橋口麻美・関根雅彦・中村良一・野口浩幸・朝位考二 今井 剛・樋口隆哉・浮田正夫	
B-44	水中音に対するアユの選好性の実験的解析……………	157
	今中大康・関根雅彦・今井 剛・樋口隆哉・浮田正夫	
B-45	畑地流域から流出する表流水・地下水を水源とする水道原水のリスク評価……………	160
	横田久里子・永淵 修・地下まゆみ・鮎川和泰	
B-46	貯水池に流入する富栄養化原因物質の予測モデルに関する研究……………	161
	山崎公子・小泉 明・横山勝英・北澤弘美・斉藤 滋	

B-47	小規模貯水池における底質からのMnの溶出要因に関する研究	164
	伊藤 歩・遠田和弘・佐々木貴史・相澤治郎・海田輝之	
B-48	電気化学的方法による藻類増殖の抑制に関する研究	167
	谷村嘉恵	
B-49	博多湾和白干潟における夏季のアサリの生残・成長に対する影響要因	170
	藤井暁彦・関根雅彦・尾添紗由美・萩原淳子・今井 剛・樋口隆哉	
B-50	高炉ダストを再活用した環境汚染物質の新環境型処理技術の開発	173
	張裕喆・山村康太・山本竜平・神保和倫・河合剛希・遠山 忠・菊池慎太郎	
B-51	広島湾流入域を対象としたNPAHsの発生・大気の拡散・水域への沈降の物質収支 ～PAHsの動態との比較検討～	176
	尾崎則篤・竹本宣也・金田一智規	
B-52	蕪島海水浴場における糞便性大腸菌群汚染について	179
	岡山真哉・堅谷直人・矢口淳一	
B-53	納豆菌を利用したホルムアルデヒド削減に関する基礎的研究	182
	春日亮平・佐賀栄一郎・吉本國春	
B-54	容器包装プラスチックの単一樹脂マテリアルリサイクルにおいて 樹脂分別タイミングの違いがライフサイクルコストおよび環境負荷に及ぼす影響	185
	奥野亜佐子・山本和夫・中島典之	
B-55	液化ジメチルエーテルを用いた底質中PCBsの抽出に関する研究	188
	高岡昌輝・大下和徹・北出真一郎・武田信生・松本忠生 森澤眞輔・神田英輝・牧野尚夫	

B-56	GROUNDWATER CONTAMINATION IN HO CHI MINH CITY, VIETNAM	191
	Micha SIGRIST, Satoshi TAKIZAWA, Nguyen THI VAN HA, Tomochika TOKUNAGA	
B-57	降雨に着目した道路交通由来の粒子状多環芳香族炭化水素に関する 大気現存・挙動調査	194
	門野 壯・市木敦之・荻佳一郎・大川貴洋	
B-58	シロイヌナズナにおける重金属吸収特性と生体影響に関する検討	197
	鈴木陽子・戎井伸吾・中山亜紀・米田 稔・森澤眞輔	
B-59	エストロゲン・植物間相互作用におけるエストロゲンの挙動の検討	200
	角本真澄美・櫻井伸治・藤川陽子・濱崎竜英・菅原正孝	
B-60	多孔体中における二重間隙微生物輸送モデルのパラメータ推定	203
	下條佑樹・井上 康・山川 哲・片山新太	
B-61	発泡廃ガラスの底質改善効果に関する基礎的研究	206
	渡邊千秋・三島悠一郎・荒木宏之・山西博幸・松尾保成	
B-62	河川水中の溶存有機鉄錯体と懸濁物質が海水混合域において エストロゲンの挙動に及ぼす影響	209
	古川隼士・鈴木祥広	
B-63	タンパク質発現変動解析による鉛化合物の神経毒性指標の検討	212
	友松千晴・滝 光伸・中山亜紀・森澤眞輔	
B-64	鉛化合物の血液脳関門透過性に関する研究	215
	谷 修祐・中山亜紀・米田 稔・森澤眞輔	

B-65	DIRECT POWER GENERATION FROM WASTEWATER USING CONTINUOUS MICROBIAL FUEL CELLS	218
	Kyungmi CHUNG・Keiichi KUMANO・Satoshi OKABE	
B-66	人口減少を考慮した可燃物中間処理施設の配置に関する検討.....	221
	脇本伊知郎・細井由彦・増田貴則・赤尾聡史	
B-67	有機性廃棄物からのポリヒドロキシアルカン酸の生産.....	223
	佐藤 久・坂井田健司・岡部 聡・渡辺義公	
B-68	鉄バクテリア法における3価砒素除去速度と除去機構の検討.....	226
	藤川陽子・南 淳志・八島 浩・伊原万佳・吉川恵里 菅原正孝・濱崎竜英・福井正美・本間徹生	
B-69	ランダムゲノムライブラリを用いたアイソトープアレイによる 基質特異的な細菌の検出	229
	飛野智宏・栗栖 太・春日郁朗・古米弘明	
B-70	流域に射撃場を持つため池の鉛汚染の起源推定法	232
	永淵 修	
B-71	界面活性剤を用いた空調設備の省エネルギー	235
	佐伯 隆・内山裕介・吉田知世	
B-72	微生物培養間伐材を混合した土壌層による窒素除去	238
	天倉和也・高井淑恵・高野典礼・池本良子	